

平成 27 年 9 月 2 日

株式会社リサーチアンドソリューション
代表取締役社長 美濃部 直樹

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
代表取締役社長 野崎 秀則

福岡県うきは市でスマートフォン観光ガイドアプリ社会実験を開始

～ 子供たちが伝えたい地元の魅力を Beacon で発信 ～

グループ会社の株式会社リサーチアンドソリューション（以下、R&S 社）は、福岡県うきは市と協働で Beacon（ビーコン）機能を利用したスマートフォン観光ガイドアプリを開発し、同市吉井町において、アプリ適用の社会実験を行います。これに伴い、株式会社オリエンタルコンサルタンツは R&S 社と連携して、地元小学生によるアプリを活用した観光コンテンツ企画や観光ガイド体験など、ICT 教育への展開を行います。



同市では、従前より、観光ガイドの高齢化や通過型観光地からの脱却という課題を抱えていました。そこで、当社が提供する Beacon センサーや当アプリなど、最先端 ICT を活用した地域活性化事業を、伝統的建造物群保存地区である同市吉井町で、社会実験として開始することと致しました。

今回の社会実験では、地域の観光名所や店舗に Beacon センサーを設置し、センサーから発信された案内情報やお得なクーポンを、当アプリによって自動的に観光客のスマートフォンに届け、当地への誘導を促進します。観光客の立寄箇所数や滞在時間を増やし、消費を促す事で地域活性化に貢献することを目的としています。

また、社会実験と併行して、R&S 社と当社は、地元の小学生と協働した当アプリの充実に取り組みます。まず、小学生がまちを散策して、子供目線によるまちのお勧めスポット地図を小学生自身が作成します。このスポット地図を、当社が協賛する「マップ制作コンテスト」で審査し、優秀作品に選ばれたスポット地図を当アプリに反映して、充実致します。更に、小学生が当アプリを使って父兄を案内する「ガイド体験学習」を支援し、子供たちの郷土愛を育む CSR 活動を行って参ります。

今後、R&S 社と当社は社会実験の結果を分析し、同市の魅力を一層発信できるよう、当アプリの充実、対象エリアの拡大、協賛地元企業の増加に向けた取り組みなどを行い、同市の活性化に貢献して参ります。

■ 社会実験の実施概要

- 期間：平成 27 年 9 月 1 日～11 月 30 日
- 場所：福岡県うきは市吉井町(伝統的建造物群保存地区)
- アプリ詳細紹介 URL: <http://www.rands-co.com/lp/beacon.html>

■ 記者発表の様子（平成 27 年 9 月 1 日）



地元小学生の皆さんと高木うきは市長（中央）、
美濃部社長（左）、うきは市マスコットキャラ
クター「うきぴー」（右）



観光名所の情報を確認する地元小学生



観光アプリを持つ地元小学生の皆さん



美濃部社長（左）と地元小学生の皆さん

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL: <http://www.oriconsul.com/>
統括本部 三百田、伊藤